はじめに



日々、増え続ける膨大な量のテープ資産の運用管理

課題

- ☑ 膨大なテープ本数の台帳管理
- ☑ 大容量のマルチファイル/マルチボ リューム管理
- ☑ JCLの修正と運用の複雑化
- ☑ テープオペレーションの人為的操作ミス

導入ポイント



人為的操作ミスの軽減

テープ。マネージャーが管理しているのでテープ。の掛け間違いなどのオペレーションミスを防ぎます

JCLの簡素化

テープ・ライブ・ラリーや仮想テープ。装置の導入に伴い必要となるJCL修正が不要です 論理エットの自動割当機能によりASSGN文が不要です EOJで自動UNLOADを行う為、装置の解放処理が不要です MVSのJCLであるシンプ。ルなDD文を使用出来ます

豊富なレポート機能

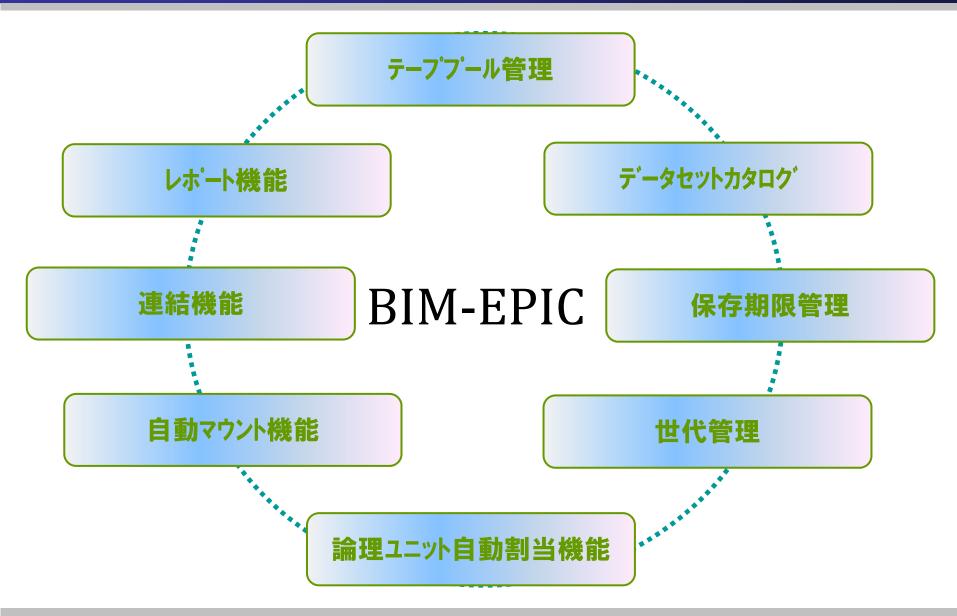
テープのステータスと利用状況をレポートできるので台帳管理が容易です

マルチファイル/マルチホリュームの管理容易性

自動ロードポイントの操作を行うので明示的にFSF/REW操作が不要になります

機能一覧





事例紹介~情報サプライヤー様~



課題

40万本ものテープボリュームの管理 VTS導入に伴う膨大な量のJCL追加修正と運用の複雑化を回避

